

報道関係各位

2021年10月4日
ゲヒルン株式会社

ゲヒルン、「特務機関NERV災害対策車両」の紹介動画を配信



ゲヒルン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：石森 大貴、以下「ゲヒルン」）は、三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長 兼 最高経営責任者：加藤 隆雄、以下「三菱自動車」）と共同で、「特務機関^{ネルフ} NERV 災害対策車両」の紹介動画を配信します。

ゲヒルンは、三菱自動車と共同で「特務機関 NERV 災害対策車両」を製作し、2019年12月からゲヒルンが主体となって運用しています。この災害対策車両は、発電・給電機能を備えた PHEV（プラグイン・ハイブリッド車）で、事故や災害で長時間にわたる停電が発生したときでも、ゲヒルンが独自に電力を確保し、情報発信の活動を継続できるように配備しています。

今回制作した動画は、「反省とは、未来を考えること。」をコンセプトにしました。この言葉は、リアス・アーク美術館の常設展示「東日本大震災の記録と津波の災害史」に掲示されているパネルの冒頭に書かれています。リアス・アーク美術館の展示が教えてくれた言葉は、私たちのアプリ開発の手法や理念に大きな影響を与えています。

動画では、車両の機能を説明するとともに、特務機関 NERV が災害対策車両を整備して、大規模な停電に備える取り組みをしていることをお伝えし、一般の方々にも停電への備えを啓発する目的で制作を行いました。

ゲヒルンが災害対策車両を整備したきっかけは、2018年9月6日に発生した北海道胆振東部地震により北海道全域が長時間停電したことでした。胆振東部地震のときのようなブラックアウトが、万が一、首都圏で起こったときのことを想像すると、備えが不十分だったと後悔する無力な自分たちの姿が見えました。そういった想像が浮かんでくる以上、できる限りの備えを行いたいと思い、災害対策車両を運用しています。

ゲヒルンは、今後も防災情報配信のさらなる強化に取り組んでまいります。

本件に関するお問い合わせ先

ゲヒルン株式会社 外務部 広報局 酒井・由井
電話：03-3263-2203 / メール：pr@gehirn.co.jp

特務機関NERV 災害対策車両 紹介動画 概要**動画公開先**

配信プラットフォーム	URL
Twitter	https://twitter.com/UN_NERV
YouTube	https://www.youtube.com/channel/Uckj_aPICs7Z5YEizYU8gj_Q
三菱自動車公式サイト	https://www.mitsubishi-motors.co.jp/carlife/phev/NERV/

配信作品

作品名	ストーリー
「停電に備える」篇	特務機関 NERV サイド NERV の停電対策を紹介
「災害対策車両」篇	三菱自動車サイド 災害対策車両の機能を紹介

スタッフクレジット

声の出演	岩永哲哉 (『エヴァンゲリオン』シリーズ 相田ケンスケ役)
企画制作	ゲヒルン株式会社
映像制作	mimoid inc.、杉山峻輔
音楽制作	パソコン音楽クラブ
M A	加藤宇騎 (TREE Digital Studio)
アシスタント	桑田亜由子、道木幹太、中村祐太郎
協力	三菱自動車工業株式会社